

警察政策研究既刊目次

第19号(2016)

平成26年度の警察政策研究センターの主な活動

▼第1章 <社会安全フォーラム>

「我が国の薬物対策の今とこれから ～脱法ドラッグの脅威への対処に向けて～」

※本フォーラム終了後の7月22日、「危険ドラッグ」という呼称に決定

「我が国の薬物対策のこれまでと脱法ドラッグ対策の重要性」

首都大学東京法科大学院教授 前田雅英

「我が国の薬物乱用・依存の最近の動向と治療の現状・課題について」

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部長 和田清

「弁護士からみた脱法ドラッグの現状と課題」

弁護士(東京弁護士会・小森法律事務所) 小森榮

「海外の脱法ドラッグ事情と日本における流通実態」

国立医薬品食品衛生研究所生薬部第3室長 花尻瑠理

パネリスト発表及びパネルディスカッションの概要

▼第2章 <2014アジア警察学会年次総会>

「現代社会における治安上の脅威に対する方策」

「開会挨拶」

警察大学校長 竹内直人／(公財)公共政策調査会理事長 片桐裕
アジア警察学会会長 林国春

「key-note speech」 警察政策研究センター所長 佐々木真郎(代読:政策調査官 村田達哉)

警察政策学会会長 前田雅英

米国ニューヘブレン大学教授 マリオ・ガボリー

「第1部:現代社会における犯罪予防」 米国テキサス州立大学教授 マーカス・フェルソン

京都産業大学教授兼社会安全・警察学研究所所長 田村正博

「第2部:犯罪捜査における新しい概念」 米国ニューヘブレン大学教授 ヘンリー・リー

「第3部:インターネット社会における自由と安全」 慶應義塾大学教授 大沢秀介

慶應義塾大学教授 小山剛

ドイツエアフルト大学教授 マンフレート・バルドゥス

参加者による自由研究報告

「閉会挨拶」

アジア警察学会事務局長 葉 毓蘭／警察大学副校長 荻野徹

▼第3章 <警察政策フォーラム>

「組織犯罪対策のための秘匿・仮装を用いて行う警察活動について」

「組織犯罪対策のための秘匿・仮装を用いた警察活動の現状とニーズ」

警察庁刑事局組織犯罪対策部暴力団対策課長 猪原誠司

「秘匿・仮装を用いた捜査活動に関する法的諸問題」 広島大学大学院法務研究科長 大久保隆志

「秘匿・仮装を用いた警察活動の課題～おとり捜査を中心に～」

信州大学経済学部准教授 丸橋昌太郎

「米国のアンダーカバーオペレーションについて」

警察庁刑事局刑事企画課刑事指導室長 筒井洋樹

パネリスト発表及びパネルディスカッションの概要

平成25年度の警察政策研究センターの活動概要一覧

既刊目次一覧